

## 2024年6月の部会活動・トピック



NO.	部会名	部会長	活動日 ○/○	活動 人数	主な活動・トピックなど	記 事
1	植物部会	金井	6月16日	4	上古山定期観察を実施。カザグルマが1輪、まだ開花していました。他にヤブカンゾウ、ミゾソバなど22種の開花を数えました。 <u>夏の花の開花が始まっていました。</u>	
2	昆虫部会	手塚	—	—	活動なし	
3	ジャコウアゲハ保護部会	杉浦			4ヶ所の群落の除草が2-3回終了しました。現在は春世代が産卵中で、順調に推移しています。今年の春先には、越冬サナギの数が少なくて心配していましたが、意外と <u>沢山の幼虫が発生したので安堵しました。</u>	
4	水辺の動植物部会	杉浦	6月2日	7	薬師寺と下坪山の水田、元吉田西小学校ビオトープを採検：薬師寺では沢山のホウネンエビとダルマガエル系のオタマジャクシ、西坪山ではアメリカカブトエビ、イチョウウキゴケ（準絶滅危惧種）を観察：元吉田西小学校ビオトープではトウキョウダルマガエルを素手で捕まえるという、人生初体験をしました（ <u>会員の児童にとって下野市内で唯一の観察場所</u> ）	番外編別記
5	メダカ里親の会	杉浦			<u>薬師が池由来で3頭だけ生存していた群れからの採卵に成功し現在5頭が孵化。大きく育てて欲しいところ。</u>	
6	探鳥部会	保坂	6月9日	4	当初から下野市での観察を予定しておらず。根本山観察会を6月の活動としました。下野市ではあまり耳にしない <u>ホトトギスの囀りが心地よかったです。</u> 〈トッキョキョカキョク♪〉	
7	きのこ部会	平澤	6月13日	1	宇都宮学習センターのきのこ観察会に参加。座学で、 <u>きのこの「いろは」</u> を教わったのち、フィールドに出て観察、 <u>12種のきのこを見るのができました。</u>	
8	蛍の会	杉浦	6月16日		<u>幼虫らしい長さ1mmほどの動く生物が孵卵水槽にいたので、カワニナ稚貝を15頭入れる。内6頭の稚貝の死骸を確認、幼虫が食べた可能性はあるが、幼虫の姿は確認できず。以降合計45頭のカワニナの稚貝を投入。上古山などから、ミズオオバコ（絶滅危惧種）ミズハコベ、その他をハウス内に置いた水槽に移植。ミズハコベ被害を受けている（カルガモ・アメリカザリガニ？）同じくアサザもピンチだが、ミクリは元気！</u>	参考画像あり
9	おもしろ理科教室	中村 旬	6月19日	1	グリム保育園にて理科教室開催 テーマ：やじろべい	講師：平澤氏
			6月29日	1	ガッテン科学の芽（南河内公民館）第1回 テーマ：電池を作る、電池になる？	講師：川俣氏
10	有機栽培部会	岡本	6月13日	13	恒例の <u>サツマイモ苗（紅ハルカ80本）の植え付け</u> を行いました。多くの参加者であつという間に終了です。終了後は、「大豆大作戦」用の種（サトウイラズ）を配り作戦会議いつもの情報交換です。この間、 <u>小さな子どもは、バツタを捕まえて畑の中を走り回っていました。</u> なんとも微笑ましく、そして懐かしい風景でした。秋の焼き芋会が楽しみです。	

11	里山部会	中村	6月23日	7	いつもは午前中の作業ですが、雨のため、午後に変更。結局小雨の中の作業となりました。南側の道路沿いと通路の除草を行いました。 <u>夏の草の伸び方はすごくて、しばらくは草との戦いです。</u>
12	星空部会	各務	-	-	活動なし

### <その他の事業活動等>

水辺の番外編				栃木県立博物館の南谷幸雄さんを上記の三ヶ所に加えて、田中利典さんから教えていただいた <u>アメリカカブトエビ</u> のいる小金井の水田を案内し、博物館としての栃木県内の <u>生き物分布図構築</u> に寄与しました。
--------	--	--	--	---



上からの見た目



下からの見た目

体調：2cm～10cm  
10cmに出会ったら  
ちょっと“ビビる”!?

### <蛍の会参考画像>



ホタルの卵まだ孵化していない



ダルマガエルのオタマジャクシやフナ、ドジョウ



移植した水草



メダカの赤ちゃん見えるかな?